



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより

第37号

『未来に残したい 潟上の原風景』



ふたあらの丘から望む田園風景

(提供：伊藤甚昭氏)

6月定例会

H26(2014)08.01

平成26年(2014年)
8月1日発行

■ 6月定例会 …………… 2～4	■ 議会報告会の実施 ……13
■ 委員会報告 …………… 5～7	■ 全国市議会議長会表彰 ……14
■ 一般質問 …………… 8～13	■ 賛否一覧 ……………14
8氏が市の方針をたす	

— 2014年 —
6月定例会

6月10日～24日

平成26年度

**一般会計補正予算
特別会計補正予算**

**2億9,640万円
公営企業会計補正予算
を可決**

6月定例会は、6月10日から24日までの15日間にわたり開催されました。
一般質問者8名、審議した議案は、報告案件3件、専決処分3件、条例案1件、人事案件5件、契約案件2件、一般会計補正予算、特別会計補正予算5件を原案どおり可決しました。

報告案件 3件

- 平成25年度一般会計予算の継続費繰越計算書
- 平成25年度一般会計予算の繰越明許費繰越計算書
- 平成25年度下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書

専決処分 3件

- 平成25年度一般会計補正予算
- 市税条例等の一部を改正する条例
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

特別会計補正予算

国民健康保険事業特別会計補正予算	77万5千円
後期高齢者医療特別会計補正予算	4万6千円
介護保険事業特別会計補正予算	1,568万9千円
下水道事業特別会計補正予算	667万3千円

公営企業会計補正予算

水道事業会計補正予算	
・収益的収入	133万1千円
・収益的支出	△540万6千円

一般会計補正予算 2億9,640万円

◆主な事業費

総務費 自治振興費・市役所庁舎整備事業費 自治会活動推進費補助金、現庁舎等利活用計画策定支援業務委託料ほか	910万2千円
民生費 障害者福祉費 障害福祉業務管理システム改修委託料	186万6千円
農林水産業費 農地費 上戸地区排水路堆積物除去工事、多面的機能支払交付金事業費負担金ほか	2,878万2千円
商工費 観光費 天王ふれあい交流センター（天王温泉くらら）源泉復旧に伴う改修等	820万9千円
土木費 道路維持費・道路新設改良費 上戸地区浸透枘改修工事、新庁舎周辺道路整備事業ほか	2億294万7千円
消防費 災害対策費 ソーラー街路灯設置工事	980万7千円
災害復旧費 羽白目橋復旧工事	510万円

契約締結議案

備品購入契約

◆公用車(市バス)購入

契約者	秋田いすゞ自動車(株) 秋田営業所
契約金額	1,645万9,440円
落札比率	71.39%

工事請負契約

◆追分小学校大規模改造・校舎増築工事

契約者	むつみ建設・中央土建・佐々木組 特定建設工事共同企業体
契約金額	4億1,040万円
落札比率	99.67%
工期	平成27年2月27日

条例改正

- ▶ 農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例

人事案件

● 副市長

鑑 利行氏 **再任**

(飯田川下虻川字上谷地)

● 固定資産評価審査委員会委員

菊地 福一郎氏 **再任**

(天王字上出戸)

佐々木 博信氏 **新任**

(昭和乱橋字宅地家後)

伊藤 和人氏 **再任**

(飯田川和田妹川字川向)

● 教育委員会委員

菅原 俊氏 **再任**

(昭和大久保字表街道下)

● 湖東地区行政一部事務組合議会議員

鑑 仁志 議員

● 井川町・潟上市共有財産管理組合議会議員

鎌田 久氏

(飯田川和田妹川字松ノ木)

鑑 仁志 議員

伊藤 正吉 議員

伊藤 榮悦 議員

● 農業委員会委員の推薦

館岡 美果子 氏

(昭和大久保字北野藤曲小道添)

西村 武 議員

農業委員会委員の

議会推薦で瑕疵があり再議

任期満了に伴う農業委員会委員の議会推薦2名の議決は本会議初日に行われました。一般から1名、議員から1名を推薦する際、一般からの推薦については同意があったものの、議員からの選出では2名の推薦があり、投票を行い議決しました。

しかし直接利害関係のある場合は当事者を除斥しなければならぬが、それをせずに議決したため、市長より6月18日付けで再議請求があり、本会議最終日に改めて選出のため議員にはかり、全会一致で議会推薦の2名が議決されました。

市長からの再議請求について(通知)

平成26年第2回潟上市議会定例会において6月10日に議決された潟上市農業委員会委員の推薦について、次の理由により違法であるので地方自治法第176条第4項の規定により再議を求めます。

(理由) 農業委員会委員の推薦にあたり、推薦候補者となった議員が除斥されない瑕疵がありました。これは地方自治法第117条の規定に反する

ものと認定します。したがって、今回議決となりました潟上市農業委員会委員の推薦について再議請求いたします。

(参考) 地方自治法第117条(議長及び議員の除斥) 普通地方公共団体の議会の議長及び議員は、自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。但し、議会の同意があったときは、会議に出席し、発言することができる。

陳情

◆ 採 択

・ 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書

◆ 継続審査

・ 妹川浜生活改善センターの全面改築についての陳情書

・ 出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設について
(総務文教常任委員会)

(総務文教常任委員会)

総務文教

市はどう答えたか

委員長 大谷 貞廣
副委員長 佐藤 敏雄
委員 堀井 克見
委員 佐々木 嘉一
委員 西村 武
委員 千田 正英
委員 鈴木 斌次郎

●平成26年度一般会計
補正予算(第1号)

問 国庫補助金の保育緊急事業補助金683万2千円の内容は。

答 この補助事業は、地域子育て支援拠点事業、乳児家庭全戸訪問事業、子育て短期支援事業、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業の5事業に充当するものです。

問 市町村対抗駅伝「ふるさとあきたラン」の開催日と補助金の内容は。

答 駅伝大会の日程は9月28日(日)秋田市八橋陸上競技場をスタート・ゴールで32・5km9区間です。前日から県内25市町村の特産品を紹介する付帯イベントも計画されています。参加補助金は大会前の練習経費、選手、監督、コーチ21名のユニフォーム等の購入費です。

問 チーム編成はどうか。

答 チーム編成は、小学生、

問 チーム編成案はあるのか、選手選考はどのように、練習は何回位か。

答 具体的には予算成立後となります。選抜方法は公募を基本とします。現在選

中学生、高校生、一般とも男女各1名、40歳以上の壮年は男女どちらか1名です。

手選考基準要項(案)に基づき選考会を開き、合わせて小、中学生の記録会の成績も参考にしたいと考えています。なお練習会は10回位を予定しています。

問 芸術文化振興補助金100万円は中村征夫フォトギャラリーブルーホールを支援する補助金との説明で



国民文化祭の主会場となる「ブルーホール」

あるが国文祭に関連する補助で26年度のみか。

答 国民文化祭を契機に本市の芸術文化の振興と地域活性化のため継続したいと考えています。補助金の交付目的としては、ブルーホールで催しされる企画展やイベントに対する支援です。

問 郷土文化資料館(石川翁資料館)は国文祭の開催とあわせ無料開放するそうだが、展示物やパンフレットの見直しの考えはないか。

答 今のところ考えておりません。施設や展示についてはこれまでも手直しをしてきました。石川翁の九州都城市谷頭への足跡の展示資料は傷んでいるので補修します。また施設の案内板の整備など予定しています。



社会厚生

市はどう答えたか

委員長 鏡 仁志
副委員長 菅原 久和
委員 澤井昭二郎
委員 戸田 俊樹
委員 伊藤 正吉
委員 伊藤 榮悦

●平成26年度一般会計 補正予算(第1号)

問 有線放送事業費の落雷による修繕料の内容は。

答 有線本部の無停電装置の基盤修理と金山地区、旭町地区・八郎潟ハイツの外都スピーカー3カ所の修繕です。

問 ソーラー街路灯設置工事の内容と設置場所は。

答 秋田県再生可能エネルギー等導入推進臨時対策事業として、平成24年度にも津波避難場所にソーラー街路灯を設置しておりますが、今回未設置の津波避難場所に設置します。

場所は、秋田西高校通路に2基、藤原記念病院周辺道路に2基、八郎潟ハイツ駐車場に2基、勤労青少年ホームに2基、新道農村公園に1基の合計5カ所9基です。なお、平成24年度に32基設置しており、今回9基設置しますと生活環境課で設置したものは全部で41基になります。



ソーラー街路灯

問 障害福祉業務管理システム改修委託料の内容は。

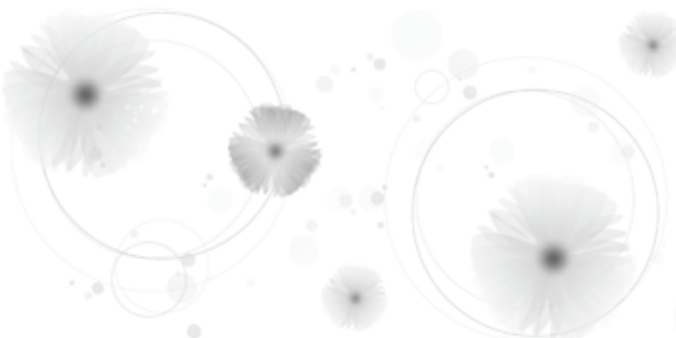
答 平成26年4月から障害児通所を利用してしている児童に保育所に通園している児童又は姉がいる場合、利用負担額が引き下げられます。

今回の改修は、この多子軽減措置に対応するための

システム改修です。軽減額は、第2子が障害児通所支援に係る費用総額の100分の5で、第3子以降は全額となっています。

問 就労自立給付金の内容は。

答 生活保護から脱却すると、税や社会保険料などの負担が生じることから、保護受給中の収入認定額の範囲内で仮想的に概ね30%ずつを積み立て、単身世帯は10万円、複数世帯は15万円を上限とし、保護廃止時に一括支給する制度で、平成26年7月1日から施行されます。



産業建設

市はどう答えたか

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
児玉	佐藤	藤原	藤原	小林	菅原	中川
春雄	義久	典男	幸雄	悟	理恵子	光博

●農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例

問 輪番制は、いつ頃決まったのか。また順番は。

答 平成17年の合併時に決定しています。順番は、この度飯田川土地改良区から昭和土地改良区になり、次が天王土地改良区になります。

●平成26年度一般会計補正予算（第1号）

問 農地・水保全管理支払交付金が多面的機能支払交付金に変わった理由は。今後14地区から増える見通しは。

答 国の制度改正により、日本型直接支払交付金が創設され、4月1日に制定され事業変更になりました。今後、土地改良区に属していない地域もあり、増える可能性はあります。

問 農業法人経営発展支援事業費補助金は今回だけか。

また、国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金及び県営造成施設等突発事故復旧支援事業費補助金の詳細は。

答 農業法人経営発展支援事業費補助金は交付年度は2ヶ年となっています。国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金は、天王、新城川、昭和、飯田川、井川の5土地改良区にある干拓に設置した施設に、運営費及び維持管理費を補助するもので全事業費の37・5%のうち国が50%、県が25%、市町村25%の負担割合になっています。県営造成施設等突発事故復旧支援事業費補助金については、県営事業で整備した農業施設に突発的事故により故障等が生じた場合、受益者負担を減らす目的で県が30%、市町村が10%補助する事業です。



妹川水路の草刈り（多面的機能支払交付金を活用）

●平成26年度水道事業会計補正予算（第1号）

問 受託工事収益と受託工事との差額は何か。

答 差額は事務費で、工事費の10%と消費税を加算したものが受託工事収益となります。

問 ふれあい交流センターの温泉井掘削結果について。

答 掘削深度は1000m、温泉の汲み上げは500、1000mの間の24地点から汲み上げ、湯温は既設井戸と同程度の約32度です。

人口減少対策について



菅原理恵子
議員

質問 人口維持対策についての総合的な対策は。

答弁 (総務部長) これまでも多くの対策事業を行なってきました。今後は若者の結婚支援や若年世代の経済的基盤の安全確保などに取組んでまいります。

質問 女性が安心して産み育てられる環境づくりに、心身共にケアしてくれる「産後ケアセンター」について。

答弁 (福祉保健部長) 産院を退院後、休養、授乳育児指導を受け、精神的に不安定になる時期を24時間体制で支援する宿泊型ケア施設の必要性は理解しますが、国・県の動向を見据えて対応してまいります。人的支援に対しては最大限



チャレンジデーでの親子のふれあい

努力して、心のケアにつなげてまいります。

質問 保育料の保護者負担額軽減について。

答弁 (教育長) 現在国が示す保育料徴収基準額を参考に設定。来年度4月から、子ども・子育て支援制度が施行予定で、保育料負担のあり方も全面的に十分検討してまいります。

ふるさと納税について

質問 ふるさと納税の現況は。

答弁 (総務部長) 平成20年度の制度開始から6年間で、76件総額98万7千円の寄附で、平成22年度に文化財保護事業として、小玉家住宅保存費に、本年度は学校図書購入の一部に活用する予定で、25年度末の基金残高は899万9千円です。

質問 寄附金が増える工夫は。

答弁 (総務部長) 寄附金は、ホームページや首都圏でのふるさと会の総会時に制度の利用呼びかけをしています。「ふるさとを思う純粋な気持ちを形にする」という制度の趣旨を尊重し今後も取り組んでまいります。

キャンパマンデーション

質問 認知症になっても住み慣れた地域で、その家族も安心して生

活できる支援策の進捗度は。

答弁 (福祉保健部長) 今年度、第6期計画策定に向け設置する介護保険事業計画策定委員会を、現況調査、分析結果を踏まえ、認知症ケアパスの作成、普及に取り組みます。相談件数の16%を占め、年々増加傾向にある認知症に関する相談対応に「認知症地域支援推進員」等の配置も検討します。

質問 早期診断・早期対応は。

答弁 (福祉保健部長) 認知症サポート1ター養成講座を開催しており、2,362人がサポーターとして登録しています。

質問 社会資源の確保と配置は。

答弁 (福祉保健部長) 認知症対策の中核的役割を担う、「認知症サポート医」によるもの忘れ相談会」を実施し、相談者の不安や悩みの軽減に努めます。

秋田運輸局、県関係機関とのご意見を踏まえ進めていきます。道路整備は市道追分下戸線、新庁舎外周道路、鶴沼台5号線を計画しております。銀行のATMは新庁舎内に設置し、開庁時間内の利用が可能です。庁舎周辺の環境整備は規制誘導など、市主導の計画は現在のところございません。

本市での奨学金、進学支 金制度について



藤原 典男
議員

質問 この制度は優良な学生でありながら経済的な理由で高校や大

学などへ就学が困難な方に対し貸与するが、他市町村と比べ額や条件の改善が必要ではないか。

答弁 (教育長) 本市では高校生が月1万3千円以内、国立高専は1万5千円以内、専修学校、各種学校、短期大学、大学は3万円以内となっており。市では一人に貸し出しできる制度が育英会と社会福祉協議会が行っているものがあり、他に日本学生協からも本市は併用を認めております。全部使うと月13万円にもなりますが、理

事に諮問いたします。卒業後の返還は各自の状況に合わせた分割納付にも応じております。

市長会での国に対する要望事項について

質問 今年の秋田県市長会は国に

対して37項目の提案・要望を決定したようだが、その内容は。

答弁 (市長) 新規は①少子高齢化を見据えた雪対策、②幼児の通級指導教室開設、③農地・農業用施設災害復旧事業などに係る指導、手続きの簡素化、④消防力・地域防災力の整備に係る国基準の統一化の4件です。継続は33件で本市を含む5市提案の地方財政基盤の充実強化、少子高齢化に対応した保健福祉施策の推進、生活関連の整備、農林水産業の振興、地方分

特別支援教育の指導体制などが主なものです。

新庁舎建設と周辺の環境整備について

質問 新庁舎建設後のバス路線の

経路や庁舎周辺の開発について。
答弁 (総務部長) 交通弱者の足を守るため新庁舎までのアクセス方法を念頭にマイタウンバスの再編案を利用者の代表、バス事業者、



建設が進む新庁舎



千田 正英
議員

質問 天王公民館も築45年を経過しており、耐震処理もなされておらず、付帯機器も使用時に充分な対応ができないようであります。そこで、市民個々がもてる芸術文化を十分に市内外に発信し学び楽しめるよう、コンサートや演劇等が上演できる市民ホールとして整備(リニューアル)し、さらなる芸術文化の推進を図るべきでは。

答弁 (教育長) 芸術文化は、人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらし、人生を豊かにするとともに、心豊かな人



天王公民館

間性や創造性を育むために極めて重要であると考えております。市民が文化を創造し享受するためには、芸術文化を鑑賞できる機会と芸術文化活動に参加できる環境を整えていくことが大切であります。

ご質問にありますように天王公民館は昭和44年に開設され、以来、

ふるさと納税について

質問 ふるさと納税の現況は。

答弁 (総務部長) 平成20年度の制度開始から6年間で、76件総額98万7千円の寄附で、平成22年度に文化財保護事業として、小玉家住宅保存費に、本年度は学校図書購入の一部に活用する予定で、25年度末の基金残高は899万9千円です。

質問 寄附金が増える工夫は。

答弁 (総務部長) 寄附金は、ホームページや首都圏でのふるさと会の総会時に制度の利用呼びかけをしています。「ふるさとを思う純粋な気持ちを形にする」という制度の趣旨を尊重し今後も取り組んでまいります。

キャンパマンデーション

質問 認知症になっても住み慣れた地域で、その家族も安心して生

活できる支援策の進捗度は。

答弁 (福祉保健部長) 今年度、第6期計画策定に向け設置する介護保険事業計画策定委員会を、現況調査、分析結果を踏まえ、認知症ケアパスの作成、普及に取り組みます。相談件数の16%を占め、年々増加傾向にある認知症に関する相談対応に「認知症地域支援推進員」等の配置も検討します。

質問 早期診断・早期対応は。

答弁 (福祉保健部長) 認知症サポート1ター養成講座を開催しており、2,362人がサポーターとして登録しています。

質問 社会資源の確保と配置は。

答弁 (福祉保健部長) 認知症対策の中核的役割を担う、「認知症サポート医」によるもの忘れ相談会」を実施し、相談者の不安や悩みの軽減に努めます。

秋田運輸局、県関係機関とのご意見を踏まえ進めていきます。道路整備は市道追分下戸線、新庁舎外周道路、鶴沼台5号線を計画しております。銀行のATMは新庁舎内に設置し、開庁時間内の利用が可能です。庁舎周辺の環境整備は規制誘導など、市主導の計画は現在のところございません。

新庁舎建設と周辺の環境整備について

質問 新庁舎建設後のバス路線の

経路や庁舎周辺の開発について。
答弁 (総務部長) 交通弱者の足を守るため新庁舎までのアクセス方法を念頭にマイタウンバスの再編案を利用者の代表、バス事業者、

天王地区において芸術文化活動の拠点として生涯学習事業をはじめ多くの芸術文化団体がそれぞれに自主的に学びの輪を広げ、市民交流の場として広く利用されており

施設の老朽化が顕著になっておりますが、施設管理において計画的に施設設備の改修や付帯機器(冷暖房機器・放送機器等)の更新を行うなど、利用者への学習環境整備に努めているところです。

市制施行10周年記念事業について

質問 潟上市が10周年を迎え、「新生潟上市」を内外にPRし、又、市民が一体となって歌い踊れる歌舞音曲があったら、との市民

の声があります。そこで、これを機に潟上市の音頭や踊りなどを市民から公募し、市民の交流やPRにつなげては。

答弁 (教育長) 庁内の検討委員会では、市民提案型の募集につきましても、検討いたしました。募集告知やその立案等の時間を考慮すれば、10周年記念事業への導入は困難との判断で断念した経緯がございます。

ご質問にありますとおり、潟上市には、旧町単位で「音頭」があり、それぞれの地域で婦人会の皆さんを中心に継承し、地域住民から親しまれており、現在でも市の祭典や諸行事で婦人会事業等において披露され、地域色豊かな踊りと音色を醸し出す貴重なものと考えております。

天王公民館の整備(リニューアル)について

質問 天王公民館も築45年を経過しており、耐震処理もなされておらず、付帯機器も使用時に充分な対応ができないようであります。そこで、市民個々がもてる芸術文化を十分に市内外に発信し学び楽しめるよう、コンサートや演劇等が上演できる市民ホールとして整備(リニューアル)し、さらなる芸術文化の推進を図るべきでは。

ご質問にありますように天王公民館は昭和44年に開設され、以来、

国民文化祭の参画について



佐藤 義久
議員

質問 第29回の国民文化祭が1ヶ月間行われることになり、市内観光と潟上市を県内外にアピールできる絶好の機会になる。駅のトイレ改修が急務では。
答弁 (総務部長) 27年度には大久保駅、28年度に飯塚駅舎の改築をJR側と時間をかけ調整、具体的な協議に入る段階です。トイレだけの単独改修はありません。別棟との提案ですが、利便性、防犯上から待合室と隣接が良いと考えています。

答弁 (市長) リース対応も考えられるので実行委員会で検討させていただきます。
質問 参観に来られたお客様が多岐に渡り経済波及効果が発生する企画を期待し、市内一円を会場とした妙案は。
答弁 (教育部長) 会場の「ブルーホール」と道の駅しようわ・道の駅てんのうの主要3施設に誘客を図るため、商工会と連携「潟上お立ち寄り情報」をこれまで以上に強化、情報発信に努めます。石川翁の「伝習館」を無料開放など郷土の文化や観光に触れる取り組みをします。
質問 大久保駅・西側市民の大多数は、駅改築は東西間の通路と西乗降口が造られるものと考えている。西側乗降口は、階段の昇降は回避でき、送迎の車も踏切横断も



大久保駅西側のローズタウン

少なくても済む。国民文化祭などの観光客との混雑も解消され、踏切渋滞や危険度も少なくなると考えらるが。
答弁 (総務部長) 西乗降口は、安全性確保も含めJR側と協議します。東西自由通路は、大久保踏切廃止の検討も要請されていますので別の道路確保の検討もあり駅周辺の踏切問題に一定の方向性が出てから検討します。

県の支援事業への参画は

質問 県の「未来づくり協働プログラム事業」は25年から28年までの時限と伺っている。参画の意思は。
また、潟上市は特色ある観光資源が数多く独自性に富み、参画すべきでは。
答弁 (総務部長) 今年度、県と協議しており、広い分野で可能性を模索、財政支援は2億円、市に自分の負担が求められていることから事業費は、最低4億円に。28年着手までなどと要項変更もありません。ハードもソフトも将来負担が発生してきます。実施の是非も含め、市民のためにより良い選択をしたいと考えております。

新議会に対する市長の政治姿勢について



伊藤 正吉
議員

質問 この2月に市議会が改選され、議会が一新されました。二元代表制のもと、改選後の議会に期待するものは何か。また、市議会に対するスタンスをどのように確立していくのか。
答弁 (市長) 議員と市当局がこれまでにも増してそれぞれの立場による議論を尽くし、市政を支える車の両輪としてともに歩みを進め、市民との協働のもとで住民福祉向上と潟上市発展に活躍されますことを願っています。また市議会と市長はそれぞれの権限・役割が明確に区分されており。

今後もそれぞれの特性を生かしながら、互いに緊張関係を保持しつつも協力・尊重し合い、よりよい「潟上市」の実現のために努力してまいります。
少子化対策について
質問 潟上市が将来に向け発展していくためには、次世代を担う子供たちの存在が欠かせません。これらのことを考えると、少子化対策、とりわけ子育て支援を充実させていくことが責務です。この子育て支援を推進していくために、総合的にコーディネートをするところの「子育て支援班」の設置の考えは。
答弁 (総務部長) 現在の市の組織で、子育ての理念や施策の一貫性は果たして実現できているのか、諸課題にはスピーディーに対応で

きているのか、常に検証・見直しをしていくことは重要です。「子育て支援班」の設置は、今のところ検討という段階でとどまっております。
団塊世代の生涯学習について
質問 人生80年時代、退職をきつ

して活躍しております。今後、地域課題などに対応できるような人材育成のための各種講座や教室を取り入れ、地域のリーダー育成に資するような生涯学習事業を展開していきます。



団塊世代の生涯学習

かけに様々な知識・技能・経験を活かし、地域のために役立ちたいと思っている人は少なくありません。団塊世代の老後に「生涯学習」はこれからますます進む高齢化社会において、地域のリーダーとして地域の活性化の原動力として発揮すると考えるが。
答弁 (教育部長) 「団塊世代」の方々は、豊富な経験を持っておりと認識し、生涯学習奨励員や人材バンクに登録していただき講師と

新庁舎建設後の旧昭和庁舎、旧飯田川庁舎の利活用について



小林 悟
議員

質問 ①利活用方針策定作業進捗状況と決定までのスケジュールは。②市民への説明は。③各種団体の電気料や暖房費は。④市民の利用スペースは。⑤交通弱者の方々のための新庁舎への移動サービスは。
答弁 (市長) ①12月を目途に成案としたいと考えています。②広報やホームページで周知していきたいと考えています。③行政財産使用料徴収条例に基づきます。

④市民の皆さんが利用しやすいスペース確保を検討したいと考えています。⑤マイタウンバス路線の再編を検討しています。
八郎潟ハイウェイについて
質問 ①今後の検討スケジュールは。②研修施設、宿泊施設、合宿や各種大会を開催できるスポーツ施設として是非とも必要な施設と考えるが。
答弁 (副市長) ①飯田川地区地域審議会、飯田川地区自治会長会議の意見を伺い活用方法を検討します。②飯田川地区のシンボルであり、市の均衡ある発展のために必要な施設と認識しています。

大久保駅の改築計画と現状について

質問 ①地域や駅利用者への説明と改築までのスケジュールは。②東西通路についてアンケート調査を実施しては。



改築予定の大久保駅

③東西通路について合併特例債以外の起債も該当にならないのか。

建設のための基金の創設は。④既存の西側に出口のある通路を利用できないか。⑤10月の国民文化祭に向けてトイレの改修を早急には実施しては。⑥コンクリート壁面の「ようこそ花と緑と史跡の昭和町へ」を早急に直すべきでは。
答弁 (総務部長) ①27年度中の完成を目指しますが、事業内容が決まり次第、広報やホームページ、駅待合室掲示板等で周知します。②アンケート調査は行いません。③交付税参入のない起債はありません。基金を創設する際は他の事業との優先順位等々を検討協議していくこととなります。④JRに確認したところ、一般客の利用はできないとのことでした。⑤トイレだけの新設は計画していません。⑥早急に対応します。

生活環境の整備について



佐藤 敏雄 議員

質問 勤労青少年ホーム周辺から国道7号線に2車線で抜けられる道路建設に取り組む考えは。
答弁（産業建設部長）今後拡幅の整備を行うとした場合には用地関係者の全面協力が必要であることから事業手法や財政措置等を検討した上で判断していきたいと考えております。

質問 用地拡幅の難題にこだわらず他の空いている求めやすい土地に新設道路をつくる考えはないか。
答弁（市長）提案では空地というものを目指し一歩でも二歩でも前に進めて欲しいとのことでありますが、机上のプランを立て勉強してみる必要があるのではないかと

質問 元北光電子入り口から天王バイパスに抜ける道路建設についての対策は。
答弁（産業建設部長）追分地区の生活環境向上のため道路整備は必要と考えますが、その実現には多額な事業費を要することからご理解をいただきます。

質問 追分長沼2号線と接続する狭い私道や追分ナイス前の雨水対策はどうか。
答弁（産業建設部長）今年度は上北野地区において冠水防止対策のための調査を実施します。追分地区についても順次調査をした上で進めてまいりたいと考えております。



未来を担う子どもたち

質問 県内の4市2町2村で出産祝い金事業を単独で行っており、市としても制度の導入をどうするか。
答弁（福祉保健部長）出産祝い金も含め、今後の国・県の動向を踏まえ総合的な検討を行ってまいります。

質問 出産一時金で補うことは厳しいと思われ。未来を担う若

質問 八郎湖の佃煮などの特産品をホームページを大いに活用しながらアピールしていく考えはないか。
答弁（総務部長）ふるさとを思う純粋な気持ちを形に今後も取り組んでまいりたいと考えております。

質問 ネット掲載を図り地元企業に向けた期待性のある答弁を求めたい。
答弁（市長）お尋ねのネット活用については今一度事務局で検討させていただきます。



佐々木嘉一 議員

質問 周辺の開発により田屋地区

に雨水が集中し、一帯が浸水し、住宅の床下浸水の危険にさらされている。浸水対策を講ずべきだが。



降雨時の冠水現場

答弁（産業建設部長）田屋地区は国道7号線、日本海沿岸高速自動車道の開通のほか周辺の開発によって降雨時には雨水が集中し市道

のほか一部に冠水します。当地区は住宅と農地が混在し、農業用水路の水位が上ることによっても市道に冠水する状況です。これまで県道の横断水路の清掃や国道交差点からの排水対策も施工しましたが解決に至っていない状況です。地域排水対策を検討するため国、

県の道路関係、市、土地改良区の関係者間での協議の場を設け検討してまいります。

道路整備について

質問 昭和豊川上虹川字大部沢の「新所林道」の入口部分から150mは以前は町道であった。林道に整備するため町道から林道になったが以後は、簡易舗装であったが、現状は砂利道である。
答弁（産業建設部長）新所林道に

については定期的に点検し補修しています。今後簡易舗装等を含め維持管理に努めます。豊川株山地区は道路沿いに地域の集会所もあり公共性を考え早急に簡易舗装で整備します。このような道路の取扱いについて他市町村の現状も参考に対処します。

質問 中1ギャップと小、中学校の連携について

質問 中1ギャップと小中学校連携については、現在の義務教育制度の中で成長著しい子どもたちの育成段階では重要な課題です。本市ではどのような認識か。
答弁（教育長）潟上市での昨年の調査では、小学校6年生は「勉強が好き」が全体の8割であったが、中学校に入ってから約5割でありました。こうした実態を深刻に捉え、中学校区毎に3ブロックに分け、学習指導や生徒指導など共通課題を設けギャップの発見と是正に取り組んできました。具体的には、平成23年度は羽城中学校区、平成24年度は天王南中学校区、平

成25年度は天王中学校区でありました。その結果学方面、生徒指導面での成果は県平均より上回る結果と把握しています。
質問 大久保駅東西自由通路について

質問 大久保駅東西自由通路は現在計画中の天洋跡地への新踏切整備に一定の方向が出てから検討するとしているが踏切の統廃合事業の進捗状況は。
答弁（総務部長）踏切の統廃合計画は、大豊小学校線の整備と合わせて進めています。現在JRに馬踏踏切の存続や踏切廃止による行き止まりの解消を検討中です。
質問 大久保駅東西自由通路のJRとの交渉経緯、工法、事業費の見直しは。
答弁（総務部長）現段階での事業見直しはありません。潟上市の計画、方針が固った段階でJRと協議します。

第5回

議会報告会を開催しました

平成26年度議会報告会を市内6か所で開催しました。市民の皆様からいただいたご意見ご要望については市当局に報告し、この後その対応策等について市民の皆様にお知らせいたします。

開催場所および参加人数は次のとおりです。

日程	会場	参加人数
5月23日(金)	大崎ことぶき荘	21名
	天王農村婦人の家	13名
	レイクプラザ昭和	16名
5月24日(土)	追分西西集会所	21名
	上出戸分館	19名
	飯塚児童館	15名
合計		105名



平成26年6月定例会各議員の賛否一覧(全会一致を除く)

(○):賛成、[×]:反対、[-]:議長

会派名	議案等		承認第3号 市税条例等の一部 を改正する条例
	氏名		
新生クラブ	代表	小林 悟	○
		千田 正英	○
新星会	会長	藤原 幸雄	○
	幹事長	西村 武	○
		鏡 仁志	○
		堀井 克見	○
	佐藤 敏雄	○	
政友平成会	代表	大谷 貞廣	○
		児玉 春雄	○
		澤井 昭二郎	欠席
改革クラブ	代表	佐々木 嘉一	○
	副代表	戸田 俊樹	○
		鈴木 斌次郎	○
		菅原 久和	○
		中川 光博	○
会派に属さない	日本共産党	藤原 典男	×
	公明党	菅原 理恵子	○
	新星だるま会	佐藤 義久	○
	民生クラブ	伊藤 正吉	○
	議長	伊藤 榮悦	-
結 果			承 認



千田 正英 議員
(議長在職4年)



佐々木嘉一 議員
(副議長在職4年)



堀井 克見 議員
(議員在職20年以上)



大谷 貞廣 議員 藤原 典男 議員
(議員在職10年以上)

6月定例会において、全国市議会議長会総会で永年勤続議員として表彰を受けられた5名に対し、本会議場で伝達が行われました。
(町議会議員の勤続年数は2分の1換算です。)

全国市議会議長会表彰

編集後記



暑中お見舞い申し上げます。
今、全国規模で議会改革が進められています。これまでの議会は厳しい財政状況にある予算・政策等、執行部の取り組みを監視・評価しながらいかに市民の負託にこたえるかに力点を置いてきた感がありますが、これに加えて政策形成の機能強化、市民参加型の促進を目指すものであります。議会は住民の意思を決定する機関であり言論の府と位置付けられています。潟上市議会基本条例を礎に、市民の負託にこたえられるよう頑張ります。
これから夏本番を迎え市内各地域でお祭りや夏のイベントが開催されます。市民の皆様には酷暑のところご自愛ください。
(伊藤正吉記)